

麻しん(はしか)患者の発生について(第2報)

平成 31 年 3 月 29 日(金)に当課が発表した「麻しん(はしか)患者の発生について」において公表した患者と同じ研修の参加者に対し接触者調査を実施したところ、新たに 2 名の麻しん患者が確認されました。

今後、県内で患者が発生する可能性がありますので、感染防止のため、注意喚起をするものです。

1. 患者の概要

	国籍	性別	年代	住所地	病名	症状	発生日	備考
患者B	フィリピン	男	20 歳代	砺波市	麻しん	発熱、発疹、咳、鼻汁	3 月 30 日	入国後発症
患者C	フィリピン	女	20 歳代	射水市	修飾麻しん*	発疹	3 月 30 日	患者Bと研修で接触

(参考) 患者Aは、3 月 29 日(金)に発表した患者

患者A	フィリピン	女	20 歳代	射水市	麻しん	発熱、発疹	3 月 29 日	患者Bと研修で接触
-----	-------	---	-------	-----	-----	-------	----------	-----------

※修飾麻しん：過去のワクチン接種などで麻しんに対する免疫を有しているものの不十分であった人が、麻しんウイルスの感染を受けた際に、典型的な麻しんより軽い症状を呈した場合「修飾麻しん」と呼んでおり、濃厚接触した場合には周囲への感染源になり得ますが、典型的な麻しんほど感染力は強くないとされています。

○患者B

- ・ 3 月 1 日(金)：入国
- ・ 3 月 1 日(金)～3 月 29 日(金)：県砺波青少年自然の家で技能実習生の宿泊研修
- ・ 3 月 11 日(月)：発熱、咳、鼻汁のため砺波市内の医療機関を受診
- ・ 3 月 12 日(火)：発疹のため同医療機関を再受診
- ・ 3 月 30 日(土)：衛生研究所による検査の結果、麻しんと診断、現在、軽快している

○患者C

- ・ 2 月 25 日(月)：入国
- ・ 2 月 25 日(月)～3 月 26 日(火)：県砺波青少年自然の家で技能実習生の宿泊研修
- ・ 3 月 25 日(月)：発疹のため砺波市内の医療機関を受診
- ・ 3 月 30 日(土)：衛生研究所による検査の結果、修飾麻しん*と診断、現在、軽快している

2. 本県の対応

同じ研修の参加者及び把握している接触者については、健康観察を実施しており、症状が出現した場合は、事前に医療機関に連絡し、指示に従い受診するよう周知しています。

3. 患者及び感染源調査

- ・ 患者の行動調査を実施
- ・ 接触者の健康状況調査を実施

【報道機関各位へお願い】

報道に際しては、患者様御本人及び御家族のプライバシーに十分な御配慮をお願い致します。

4. 感染の拡大防止のためのお願い

(1) 麻しんの症状と感染力

- ①麻しんの感染経路には、空気感染、飛沫感染及び接触感染があり、極めて感染力が強いことが知られています。
- ②初期症状は、発熱や咳・鼻水などの風邪症状や、目の充血、関節痛など様々な症状が出ます。一旦熱が下がった後、再び高熱が出ると同時に全身に発疹が出現し、4～5日高熱が続きます。
- ③潜伏期は10日～12日程度。合併症がない限り、7～10日程で回復します。
- ④症状が出現する1日前から解熱後3日程の期間は、他人にうつす可能性があります。

(2) 麻しんを疑う症状があり、医療機関を受診する場合の注意

医療機関を受診する際には、あらかじめ電話で麻しんの可能性があることを伝え、医療機関の指示に従って受診してください。その際、公共交通機関の利用を避けて、自家用車等で受診してください。

5. 麻しんの予防接種歴についてご確認ください。

- ・平成2年4月2日以降生まれの方は、予防接種法の改正により、麻しんの予防接種を2回受ける機会があり、感染の可能は低いと考えられますが、今一度、母子手帳で2回接種が済んでいるかご確認ください。
- ・平成2年4月1日以前生まれの方は、幼児期に1回予防接種を受けてから相当の年月が経過していますので、十分な免疫がない可能性があります。医療機関にご相談の上、ワクチン接種をお勧めします。

6. ご不明な点やお問合せ等がありましたら、最寄りの厚生センター・支所、富山市保健所、県健康課感染症・疾病対策班まで、お問合せください。

○麻しんに関する情報については下記のホームページをご覧ください。

- ・国立感染症研究所 <http://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html>
- ・富山県感染症情報センター
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/sokuhou/2017/kansen1713.pdf>
- ・富山県医師会 <http://www.toyama.med.or.jp/wp/?p=16200>

7. <参考>麻しんの発生状況

年	H26	H27	H28	H29	H30	H31※
富山県	0	0	1	1	0	3
全国	462	35	165	189	282	319

※H31の富山県は3月30日現在、全国は3月17日現在

【報道機関各位へお願い】

報道に際しては、患者様御本人及び御家族のプライバシーに十分な御配慮をお願い致します。